

🏆 菅平通信Vol.5 2026 夏の菅平“虎の穴”合宿が無事に終了!! 🏆

菅平合宿最終日は、早朝の大回り外周ランニング(4km)からスタート。今年は、スタッフの仕事の関係で練習メニューの変更もあり合宿のスケジュールは予定通り順調に進みました。

朝食後は、宮崎コーチの楽しいフィジカルトレーニングの後、恒例の学年対抗戦(今年は人数が最も少なく5人制のミニゲーム)を行い、最後に合宿の締め括りメニューである『思い出(重いでえ)走り』で、五日間の菅平合宿を打ち上げました。今年の合宿も日頃のトレーニング成果が見られ大きな怪我やトラブルもなく無事に終了できました。



🏆 最終日は学年対抗ミニゲームと思い出(重いでえ)走りで菅平合宿を締め括る 🏆

合宿中はサッカーだけではなく“off the pitch”でやることは山ほどあります。毎食事の準備に片付け、毎晩の洗濯、その他にもトイレやロビー、玄関など共有場所の整理整頓に掃除、風呂・脱衣所の使い方、部屋の片付けなど全て自分たちで行わなければなりません。日常生活ではどれほど親に依存しているのか十分理解できたはずですが、また、年々感じている食事の摂り方。合宿直前に行った『食育セミナー』を活かして食事トレーニングの一環として積極的に取り組む者もいますが、まだまだ意識が低く(甘え)主体的に取り組めないものが目に付きます。しかし、一番気掛かりなのが、合宿中にも子どもたちに何度も指摘しますが食事の姿勢の悪さとマナーの低下を年々感じています。これは全て家庭の躾に問題があると考えています。

合宿は、日常生活をベースに非日常生活を通して子どもたちは多くのことを経験し、考え、学び遅く成長していきます。“虎の穴”合宿では、いつもより厳しくそしてつらいトレーニングの連続ですが、ひとりではできなことも仲間がいれば高い目標に向かって一緒にチャレンジし乗り越えることができると実感できたと思います。そして、SNSやAIなどネット社会の今こそ、部活動そして合宿のような集団生活の環境が、子どもたちの自立に大きな影響を及ぼすと感じています。

そして、毎年、子どもたちのために素晴らしい環境を整えて頂いている宿舎の方々、仕事のスケジュールを調整をして遠路遥々参加して頂いているスタッフ陣には心から感謝しています。多くの方々に支えられて菅平合宿が成立していることに感謝の心を忘れてはいけません。

菅平“虎の穴”合宿は、子どもたちを成長させる👉不思議な魅力👈があります。53期生にとって三度目の菅平合宿。やはり菅平は三回行ってダボスを全て走り切ってこそ価値があります。

なぜ、片倉高校サッカー部は菅平に行くのか？それは、そこに👤**ダボスの丘**👤があるから。

この思い出は💎**priceless**💎子どもたちにとって一生の宝物です！

今年も合宿の成果を選手権とリーグ戦に活かせるように、猛暑の東京に戻っても精進していきます。引き続き応援宜しくお願いします🙏



🏆宿舎の方へ「五日間お世話になりました」(左) 53期&遠藤コーチ三度目の菅平(右)🏆



🏆**2026 summer camp in SUGADAIRA** 部員は少数でも**“男はダボス”**🏆